

年頭のご挨拶

理事長 真壁秀幸



新年明けましておめでとうございます。
そしていつもお世話になっております。賀詞と共に本年も先ずは皆様に当法人への常日頃のご理解とご協力に感謝を述べさせていただきます。

昨年5月からコロナ感染症は5類感染症へと扱いを変え、世の中に少しだけ日常が戻って参りました。しかし大事にしすぎるあまり免疫力を弱めてしまい、感染症が悪化しやすい傾向となっている懸念があります。人類は感染症とこれまでも、これからも戦い続けるのが宿命のようです。

旧年を振り返りますと、いくつか新しい取り組みを開始致しました。
医療介護の面では、6月に休止中であった訪問看護ステーション「あおい」を再開致しました。これは、できるだけ長く住み慣れた自宅で過ごしたい。退院後在宅に帰るには病状的に少し不安がある。このような在宅医療のニーズが増えているため、看護師が自宅へ訪問し看護サービスを提供致します。在宅医療を提供しつつ、もし在宅で急な変化があった場合には病院がバックアップする。この体制を引き続き強化していきたいと考えております。

また予防の面では、東松島市の特定健診個別健診を受託致しました。東松島市は健診受診率が県内でも最下位レベルで、受診率向上と異常の早期発見を目的にスタートした事業になります。3か月という期間限定の新しい取り組みにも関わらず100名を超える市民の皆様にご利用いただきました。本年も引き続き実施、そして拡大していきます。

その他患者サービス向上施策として、病院及び施設の照明をLED化しました。従来よりも建物が明るくなりました。老健施設では電子カルテや見守り支援システムを導入したことにより利用者情報の一元管理やより安全で過ごしやすい環境整備が可能になりました。また病院外来部門ではインカムを導入し、職員間の情報共有を迅速にすることで各種待ち時間の短縮が図れました。

よい医療介護サービスを提供するためには、働くスタッフのモチベーションが高くなくてはなりません。喫緊の課題であるスタッフの確保は勿論の事、生き生きと働ける職場環境、強固な組織体をつくってまいります。

当法人の目指すべき姿は、地域の皆様方と共に『地域包括ケアシステム※を構築』することです。石巻・登米・気仙沼医療圏の皆様の生活の一部として、医療・介護・福祉を合わせたトータルケアを担う責務を果たすべく、医徳会はこれからも精進して参りたいと思います。

本年も、そしてこれからも変わらぬお付き合いを宜しくお願い申し上げます。

※団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される仕組み



Topics

■ インフルエンザワクチン接種のお知らせ

当院ではインフルエンザ予防接種を行っています。予約はしていませんので、ご希望の方は窓口にてお申込みください。※中学生までの方は予約が必要です。※新型コロナワクチンの接種歴のある方は接種証明書をお持ちください。詳しくは窓口までお尋ねください。



今年の抱負

当法人の辰年生まれ職員34名の中から、代表者5名に今年の抱負を述べてもらいました。



真壁病院 医事課 尾形 葵

新年明けましておめでとうございます。私は2020年に入社し、今年で4年目となります。来院される患者様への気配りを忘れずこれからも丁寧な対応を心掛けていきたいと思えます。また、野球観戦が趣味なので、今年こそ楽天イーグルスが優勝できるように私も推し活を頑張りたいと思います。今年も一年よろしくお願ひ致します。



真壁病院 看護補助 佐々木 歩

新年明けましておめでとうございます。早いもので4回目の年男を迎えました。数年前から身体の衰えを感じ初め、近年は通院する回数が増えてきました。そんな私の今年の抱負は「健康維持」です。今年こそはこの丸々と太った体形を少しでも減らすべく、20年前から先送りしているダイエットを頑張りたいと思います。何か良い方法を知っている方はぜひご指導ください。本年もどうぞよろしくお願ひ致します。



さつき苑 事務員 玉造 小葉実

新年あけましておめでとうございます。今年で入社4年目となり、多くの業務を任せてもらえるようになりましたが、一つ一つの仕事を疎かにすることなく、丁寧な仕事をしていきたいと思えます。そのうえで更に、挑戦する気持ちを持って業務に取り組んで参りますので、ご指導のほどよろしくお願ひ致します。



さつき苑 介護員 菊地 伸也

新年あけましておめでとうございます。今年の抱負は長所を伸ばす1年にしようと思えますが、自分の長所が思い浮かばなかったので数名の同僚に聞いたところ、『気遣いができる』だそうです。自分では気付かないものですね。相手がしてほしい、されたら嬉しい、心地よいことを察する事ができ、それを積極的に言葉や行動に移し、職場でも家庭でもあたたかい雰囲気作りの一助になればと思っています。今後ともよろしくお願ひいたします。



致律つつじ苑 理学療法士 高橋 清盛

新年明けましておめでとうございます。26歳で入社してから気が付けば年男になるまで月日が経っていました。地元で貢献したいという気持ちで理学療法士になり、目の前の仕事に頭がいっぱいになりながらも、職場の皆さんに助けられ、利用者様の「ありがとう」を励みに今日にいたりしました。自分の未熟さを感じる場面は、まだまだありますが、利用者様や職場に貢献できるよう今後も精進していきたいと思えます。



■循環器内科専門外来 外来診療を行っています。詳しくは、外来医師予定表をご覧ください。

■リウマチ・膠原病外来 担当は若林病院(IBNTT病院)名誉院長 佐々木毅先生。1月は13日(土)、27日(土)

■スマホ専用サイトもぜひご覧ください

+ 真壁病院

アドレス <http://www.itokukai.or.jp/>